

令和5年度の教育活動等に対する学校評価書

令和6年3月9日

学校関係者評価委員会 委員長 勝亦 誠司
認定こども園曙幼稚園 園長 草分 寛也

1 保育方針

たくましく生きる子どもを育てよう（眼を放すな、手を離せ）

2 本年度の重点目標

- (1) 心身の健康を培うため積極的に活動する
- (2) 集団生活のルールを知り思いやりの心を育てる
- (3) 自分で考え行動し豊かな創造性を養う
- (4) 意欲的に遊び人と関わる楽しさを育てる

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

評価点 4（あてはまる）、3（大体あてはまる）、2（あまりあてはまらない）、1（あてはまらない）、※（その他）

評価項目	自己評価		学校関係者評価委員	
	評価点	園としての反省と改善策	評価点	意見
園児の主体的活動が確保されるよう、園児一人一人の行動の理解と予想に基づき、指導計画を構成する。	3	・子どもが主体的に行事などに参加できるよう前年度の反省などの参考に計画を立てて実施できた。 ・その時々の子どもの実態に即して計画や内容を見直すなどして、臨機応変に対応できるようにしたい。	4	・子ども達も保育者もそして保護者も楽しく行事度に参加している。 ・行事を通して、子ども達が成長する姿が見れて嬉しい
園児の在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、園児一人一人の状況に応じ、教育及び保育の内容やその展開を考慮する。	3	・子どもの特性や置かれている環境の違いに考慮し、個に合わせた言葉かけや援助を工夫し、子どもの心に響く保育に努めた	3	・共働き世帯が増加する中、保護者のニーズと子ども達にとって必要な生活環境の保障について考慮してもらいたい。
園児の疾病や事故防止に関する認識を深め、保健的で安全な環境の維持及び向上に努める。	4	・整理整頓、清掃が日々確実に行われており幼児の保育環境としては良好を保っていると思われる。	4	・新型コロナウイルス、インフルエンザなどの感染症から子どもたちが手洗い・うがいなど自ら対策ができるように指導していただきたい。
保護者に対し、子どもや保育のことをわかりやすく話し、保護者との信頼関係を築くよう努める。	4	・連絡帳の活用や送り迎えの際の会話、電話での連絡の緊密化などを実践し、信頼関係を強めるように目指しているところであるが、今後、更なる努力と改善に努めたい。	4	・保護者との信頼関係がしっかりと構築されているように感じる。